

## 情報公開文書

課題名 : 芽球性形質細胞様樹状細胞腫瘍の分子病理学的検討

研究期間: 倫理委員会承認後～2022年3月31日

### 1. 研究の対象

1973年4月～2022年3月に当院で腫瘍の組織検査または摘出を受け、芽球性形質細胞様樹状細胞腫瘍(blastic plasmacytoid dendritic cell neoplasm, 以下 BPDCN)(旧診断名: 芽球性 NK 細胞白血病・リンパ腫)あるいは BPDCN と区別が難しい疾患と診断された患者さん

### 2. 研究目的・方法

BPDCN は、免疫に関与する未熟な細胞から発生し、最近になって疾患概念として確立したまれな腫瘍性疾患です。急激な経過をとる悪性疾患ですが、その診断は難しく、最良な治療もいまだ明らかではありません。有効な診断法・治療法の開発のため、この疾患の性質や病態の理解が強求められています。この研究の目的は、BPDCN の腫瘍細胞の病理学的所見、遺伝子異常などを解析し、分子病理学的な理解を深め、病気の悪性を予測する方法の検討や、治療のターゲットとなるような分子の同定を行うことです。BPDCN の診断と治療の進歩につながることを期待されます。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 性別、年齢、病変の部位、治療内容、治療に対する反応性と結果等

試料: 生検や手術で摘出した組織のうち診断等に用いた残余部分等

### 4. 外部への試料・情報の提供

生体試料や情報・データは、郵送または宅配便にて適切に送付されます。送付される前に氏名・住所・生年月日を削除し、代わりに新しく符号をつけ、誰のものかわからないようにした上で取り扱われます。データはがん研究会外部と接続しないコンピュータにパスワードをかけた上で厳重に保管します。

### 5. 研究組織

研究を実施する全ての共同研究機関

公益財団法人がん研究会がん研究所分子標的病理プロジェクト 竹内賢吾(研究代表機関)

京都大学大学院医学研究科腫瘍生物学講座 小川誠司

既存試料・情報の提供を行う機関として、当院を含め全国約 50 機関から協力を得ており、今後追加される可能性があります。

### 6. 個人情報の取扱い

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、そ

の際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先であるがん研有明病院が責任をもって適切に管理いたします。

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先(研究責任者)：

浜松医療センター 病理診断科 森 弘樹  
〒432-8580 静岡県浜松市中区富塚町 328  
Tel:053-453-7111

研究代表者：

公益財団法人 がん研究会 がん研究所  
病理部 部長・分子標的病理プロジェクト プロジェクトリーダー  
竹内賢吾  
〒135-8550 東京都江東区有明三丁目 8 番 31 号  
Tel:03-3520-0111